

平成30年度 多職種向け連続研修会

多職種で取り組む“口から食べる”ための支援〈第2弾〉

在宅療養でのQOLにおいて、食の楽しみは非常に重要です。今年度の緑区では「安心して食を楽しむ！」を目標に、食支援に重点を置いた研修会をおこなっています。

第2弾は、第1弾で学んだ“KTバランスチャート”の理解をさらに深め、より効果的に活用するための食事介助技術の演習をおこないます。

第1弾にご参加された方はもちろんのこと、今回初めて参加される方にも、現場ですぐに生かせる実践的な内容となっております。ぜひご参加ください。

◎日時 平成30年11月25日(日)
13:00~17:00(開場12:30)

◎場所 名古屋市徳重地区会館4階 体育室
(緑区元徳重1丁目401・ユメリア徳重施設内)

◎対象者 緑区及び近隣で医療・介護連携に携わる多職種
・ 70名(参加無料・事前申込制先着順)
定員

※定員超過の場合、見学でご参加いただけます。

また、実技演習は区内勤務の方を優先とさせていただきます。



※日本医師会生涯教育制度の単位が取得できます。(申請予定)

CC: 13 医療と介護および福祉の連携 / 22 体重減少・るい瘦 / 80 在宅医療

※本研修は、主任介護支援専門員更新研修の個別要件②に該当します。(申請予定)

プログラム

1. 講義
2. 食事介助技術演習
3. 事例展開

講師紹介

竹市 美加 先生

(摂食嚥下障害看護認定看護師)

- ・株式会社TABELU 代表取締役
- ・訪問看護ステーション たべる 管理者
- ・NPO法人口から食べる幸せを守る会 副理事長

【主な著書】

迫田綾子編集 「誤嚥を防ぐ ポジショニングと食事ケア」
小山珠美編集 「口から食べる幸せをサポートする包括的スキル第1版、第2版」
藤島一朗 相下淳監修 「経口摂取アプローチハンドブック」
若林秀隆編著 「高齢者の摂食嚥下サポート」
古屋聡編 「多職種で取り組む食支援～急性期から看取りまで～」 他



参加希望者は11月9日(金)までに裏面の参加申込書をFAXにてお送りください。

※今回は参加者の方に演習で使用する物品の一部をご持参いただきます。

詳細は、申込み〆切後にFAXにてご連絡いたします。

主催：名古屋市緑区医師会、名古屋市医師会 緑区在宅医療・介護連携支援センター、
緑区地域包括ケア推進会議 在宅医療・介護連携部会

共催：名古屋市緑区歯科医師会、緑区栄養士連絡会

< 問い合わせ > 名古屋市医師会 緑区在宅医療・介護連携支援センター TEL 052-896-0874

送信先：名古屋市医師会 緑区在宅医療・介護連携支援センター

FAX：052-896-0876

参加申込書

平成30年度 緑区多職種向け連続研修会

多職種で取り組む“口から食べる”ための支援〈第2弾〉

日時：平成30年11月25日（日）13：00～（開場 12：30）

場所：名古屋市徳重地区会館4階 体育室

定員：70名（参加無料・事前申込制）

※定員超過の場合、見学でご参加いただけます。

また、実技演習は区内勤務の方を優先とさせていただきます。

申込締切：平成30年11月9日（金）まで

所属施設名	緑区外の方は以下をご記入ください (所在地： 区・市)
連絡先	TEL
	FAX
ふりがな	
氏名	
現在の職種 (該当するものに○をつけてください)	1. 医師 2. 歯科医師 3. 薬剤師 4. 保健師 5. 看護師 6. 歯科衛生士 7. 理学療法士 8. 作業療法士 9. 言語聴覚士 10. 管理栄養士 11. 栄養士 12. 主任介護支援専門員 13. 介護支援専門員 14. 社会福祉士 15. 医療ソーシャルワーカー 16. 相談員 17. 介護福祉士 18. 介護職員 19. 福祉用具貸与販売関係 20. その他 ()

※お申し込みが定員に達した場合は、一社)名古屋市医師会 緑区在宅医療・介護連携支援センター
ホームページにてお知らせいたします。

URL <http://zaitakukaigo.nagoya/news-report>

